

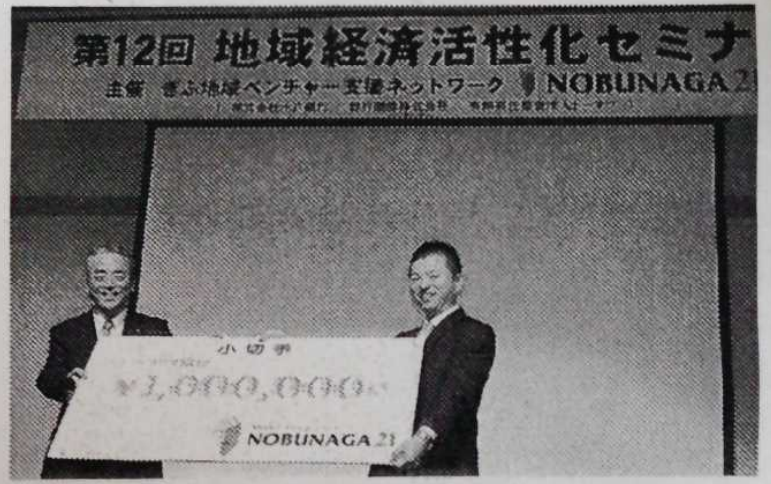
配合

抗菌期待

ンを配合して焼成した。10ミ、5ミ、3ミのサイズを用意し、「タカタマ」の製品名

で販売する。

陶製プレートは、高田粘土と天然微弱放射性鉱石などを組み合わせ、加藤代表は「遠赤外線が効率良く放射され、体を保温する。マイナスイオンも多く放出する。消臭、抗菌効果も期待できる」と話している。



助成金を受け取る五合の小川宏二社長（右）

NOBUNAGA 21 ビジネスプラン助成金授賞式

最優秀賞に五合

【岐阜】十六銀行と野村証券、有限責任監査法人トーマツが運営する、ぎふ地域ベンチャー支援ネットワーク「NOBUNAGA 21」は5日、岐阜市の「地域活性化セミナー」を開催。企業経営者ら約1000人が参加した。

セミナーでは「第8回ニュービジネスプラン助成金」の授賞式を実施。応募総数24件のなかから、最優秀賞に五合の「直感型クレ

ンコントロール事業」優秀賞に新太田タクシ

ーの「普及型デマンド配車システムの開発」と3 D r a g o n s の「シートレ

プランの作成など創業の心構え伝授

9日、東濃信金

ズを用いた超薄型指紋・静脈センサーの開発と製造」の3事業が選ばれた。

その後、「エイチー

ム

の軌跡、起業への道標」と題し、エイチー

ム社長の林高生氏による講演も行われた。

【多治見】東濃信用金庫(市原好二理事長)は9日、多治見市本町2の5の1の本店8階大ホールで「とうしん創業塾」を開催する。中小企業診断士の資格を持つ同金庫職員が講師を務め、創業の心構え、開業の基礎知識、ビジネスプランの作成などを解説する。

受講料は無料。定員は20人。問い合わせは、とうしん地域活力研究所(電話0572・25・2280)まで。